

福岡市

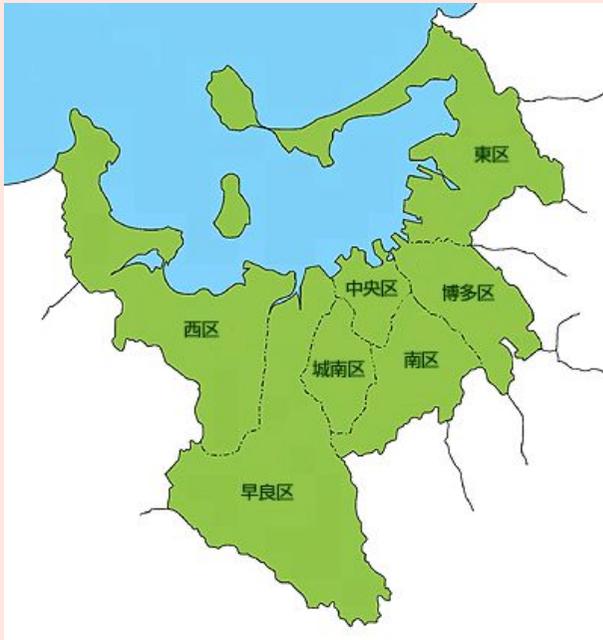
手を取りあって

福岡市では

他職種を対象とした研修を平成26年度より年2回実施し、また、障がい者等地域生活支援協議会区部会においても、医師やアウトリーチを行っている医療機関職員からの講話、事例検討などを行い、知識・問題点・目標の共有を図っています。

1 県の基礎情報

福岡市



取組内容

- 地域援助事業者、市内医療機関・退院後生活環境相談員、行政職員等を対象に研修会を実施。
- 地域移行について先駆的な病院のヒアリングを実施。
- 障がい者等地域生活支援協議会区部会において、医師やアウトリーチを行っている医療機関職員からの講話、事例検討などを実施。

基本情報

圏域数	1カ所
人口（H27.9.1現在）	1,531,919人
精神科病院の数	23病院
精神科病床数	3,973床（平成26年度末）
入院精神障害者数 （H26.6月入院者）	3か月未満：743人（21%）
	3か月以上1年未満：598人（17%）
	1年以上：2,154人（61%）
退院率 （H26.6月入院者）	入院後3か月時点：53.4%
	入院後1年時点：89.9%
相談支援事業所数 （H28.2.1時点）	一般相談事業所数：13
	特定相談事業所数：90
障害福祉サービスの 利用状況 （H26年度支給決定 者数）	地域移行支援サービス：7人
	地域定着支援サービス：18人
保健所	7カ所
障がい者等地域生活支 援協議会 （平成27年度）	全体会 2回/年
	相談支援部会 12回/年
精神保健福祉審議会	福岡市保健福祉審議会

2 都道府県としての精神障害者の地域移行推進のための人材育成の取り組みの経緯

- ・人材育成に関連していままで実施してきた内容を記載下さい。（直近5年程度を想定していますが、それ以前より継続している取組などがあれば記載下さい。）
- ・各関係者の役割も記載してください。（病院、相談支援事業所、保健所、ピアなど）
- ・取り組み年度、実施内容、実施主体等が分かるよう記載下さい。
- ・様式は自由です。
- ・写真や地図を用いても構いません。

研修の実績（福岡市精神保健福祉センターが主催）

○平成26年度

（第1回）平成26年8月1日

「平成26年度改正精神保健福祉法に関する従事者研修」

参加者：医療機関，地域援助事業者，行政等 126人

（第2回）平成27年2月2日

講話「地域移行支援の実際～事例を通してみえるもの～」等

参加者：地域援助事業者、市内医療機関・退院後生活環境相談員、行政職員等 109名

○平成27年度

（第1回）平成27年9月10日

講話「在宅で使える障がい福祉サービスの概要」等

参加者：地域援助事業者、市内医療機関・退院後生活環境相談員、行政職員等 72名

（第2回）平成28年3月1日実施予定

講話「長期入院者の地域移行支援について」等

対象者：地域援助事業者、市内医療機関・退院後生活環境相談員、行政職員等 約100人

3 都道府県としての精神障害者の地域移行の取り組みの経緯

（平成26年度）

地域移行について、先進的な取り組みを行っている病院を市職員・基幹相談支援センター職員が平成27年3月17日に訪問。現状及び実施中での苦勞、問題点等を聴取し、研修等の参考とした。

（平成27年度）

630調査の分析等による実態把握を進めるとともに、各区保健所においては、障がい者等地域生活支援協議会区部会のネットワーク会議や心のケア連絡会で主に以下の取り組みを実施した。

- ・病院医師による講話
- ・アウトリーチを行っている医療機関による講話
- ・事例紹介、事例検討
- ・「地域で暮らすためには」をテーマとするリレートークやシンポジウム

4 都道府県としての来年度への抱負

地域移行推進のための人材育成について

他職種間の連携の推進

- ・ 従事者研修会の開催(H28年度2回予定) 等

地域移行の推進について

市内の実態調査の推進（病院聞き取り等）
障がい者等地域支援協議会との連携推進

5 次年度の戦略

長期目標

平成29年度において以下の目標値を達成する（第4期福岡市障がい福祉計画）

- ・入院後三ヶ月時点の退院率64%以上
- ・入院後一年時点の退院率91%以上
- ・長期在院者数を平成24年度の同時点から18%以上削減

短期（次年度）目標

他職種間の連携の推進

目標達成のためのスケジュール(いつ、だれが、何を、どのように実施するか)

時期	項目及び実施者	概要
平成27年度末～ 平成28年度上半	<ul style="list-style-type: none"> ・630調査のデータ分析(保健予防課) ・精神科病院実地指導時の調査項目検討(保健予防課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存データを活用して、地域移行についての現状を把握する。 ・病院実地指導の際に、地域移行の取り組みの内容、阻害要因等を効率的に把握するため、調査票等の検討を行う。
平成28年度中旬～ 下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科病院実地指導時に地域移行の現状等を把握(保健予防課) ・他職種向けの研修会実施(精神保健福祉センター・保健予防課・障がい者在宅支援課等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記実態調査の結果のほか、これまでに実施した研修の振り返りなどを基に内容を決定する。
平成28年度下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各病院の現状等の整理、次年度以降の取り組みの検討(保健予防課・精神保健福祉センター・各区保健所等) 	